

あり、しかども八年六月現在の三十六萬八千四百七人は、英國の労働組合員總数三百二十六萬七千九百十一人（一九三三年九月四日ブライトンに於ける英國労働組合大會報告による）や、米國の三百九十二萬六千八百九十六人（同年十月二日ワシントンに於ける米國労働組合大會報告による）に比べて問題にせらぬ少敷であるばかりでなく、日本の三十六萬八千人のうちには御用組合に近きものと含んでゐるので、二十年に近き星霜、自主的労働組合主義を以て戦ひ抜いて來た總聯合の、この量的微力を以てても、日本労働階級の運命を双肩に荷ふその使命の重大なるを感ぜざるを得ぬのである。

かゝる日本の労働組合の量的貧弱は、種々の理由に基くとはいへ、日本の労働組合に幾多の缺欠があつたことを認めなければならぬのである。従つて我々は日本の國情に就ての認識を深めると共に「労働組合主義」の確立に向つて邁進せなければならぬのである。

總聯合の組織状況

前年度大會報告による總聯合組合員總数は（昭和七年九月末日現在）二萬五千四百三十七人であつたが、昭和九年三月十五日現在調査によれば二萬七千三十六人となつてゐる。即ちその増加は一千五百九十九人であつて、これを地方的に見ると、東京、大阪は相當に増加し、兵庫は四割近くと激減してゐる。その他の地方は幾分いづれも増加して、總合差引して一千五百九十九人の増加となつてゐるのである。

加盟新組合は、昭和八年三月六日、東京聯合會に不二協和労働組合が加盟してゐる。同年五月、京阪神三都映画従業員組合が單獨合同するに際し、階級的立場から同地方の映画従業員組合の解体を承認した。その際神戸映画従業員組合の傍系組織であつた市内興業従業員を結成せしめ、神戸興業従業員組合を創立した。また神戸に於ける港湾、俵船、自動車の三組合を神戸一般労働組合に合流せしめ、造船、機械の二組合は合同して神戸金屬労働組合を結成し、神戸地方の合同整理を敢行した。

昭和八年十一月二十五日、大阪に於ける電球労働者を一凡として大阪電球労働組合が創立された。